

関係機関との連絡会

神奈川県重症心身障害児者関係施設協議会

2025年11月14日(金)

神奈川県産業振興センター

本日の内容・テーマ

1. 神奈川県からの行政説明
2. 重心協からの報告
3. 各行政機関への質問に対する回答

生活介護事業・短期入所の現状と課題

地域での暮らしや活動／地域移行について

1. 神奈川県からの行政説明

- ① 今後の県立障害者支援施設のあり方について
- ② 過齢児対策について
- ③ 地域福祉課災害福祉グループの新設について

2. 重心協からの報告

- ・重症心身障害児者を取り巻く環境と課題

生活介護事業の運営について

短期入所について

地域活動等について

地域移行の事例紹介（2例）

重症心身障害児を取り巻く環境と課題

- ・協議会加盟施設にアンケートを実施

目的：

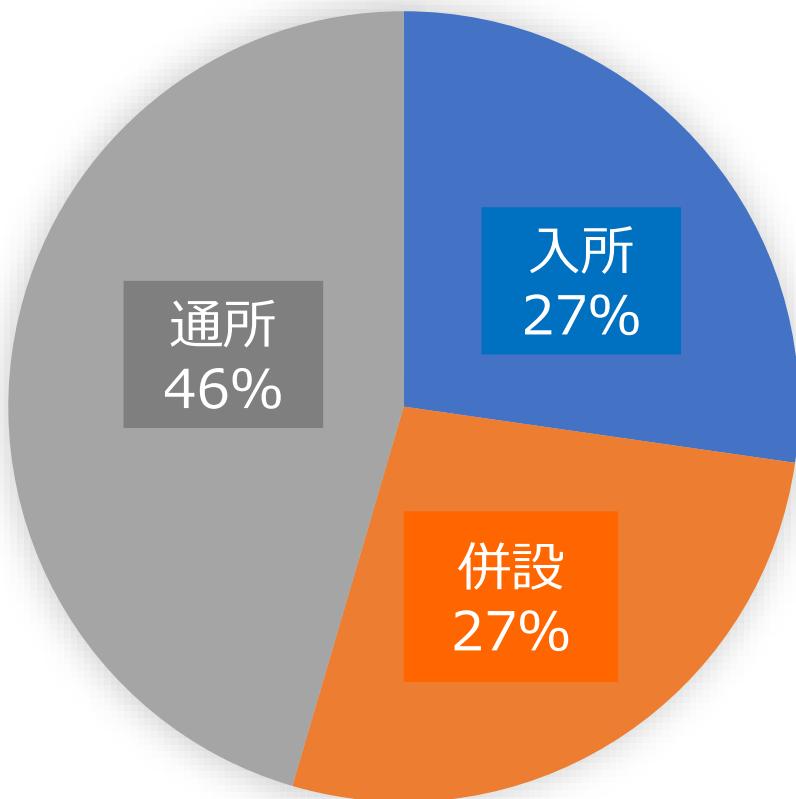
制度・人材・医療連携・地域支援などの課題を明らかに

本報告の位置づけ：

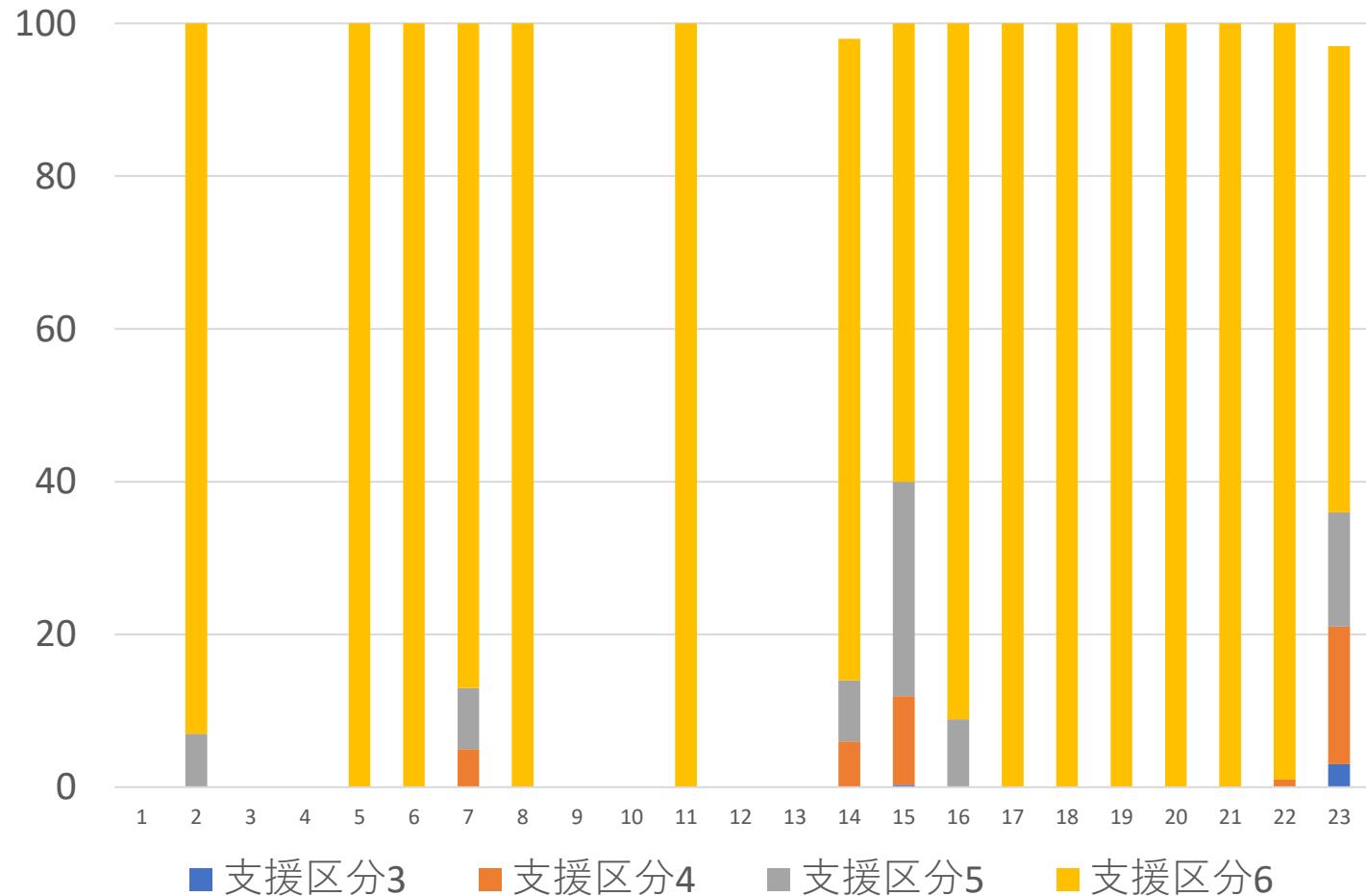
支援体制の改善に向けた基礎資料として

生活介護事業所、利用者の支援区分と施設形態

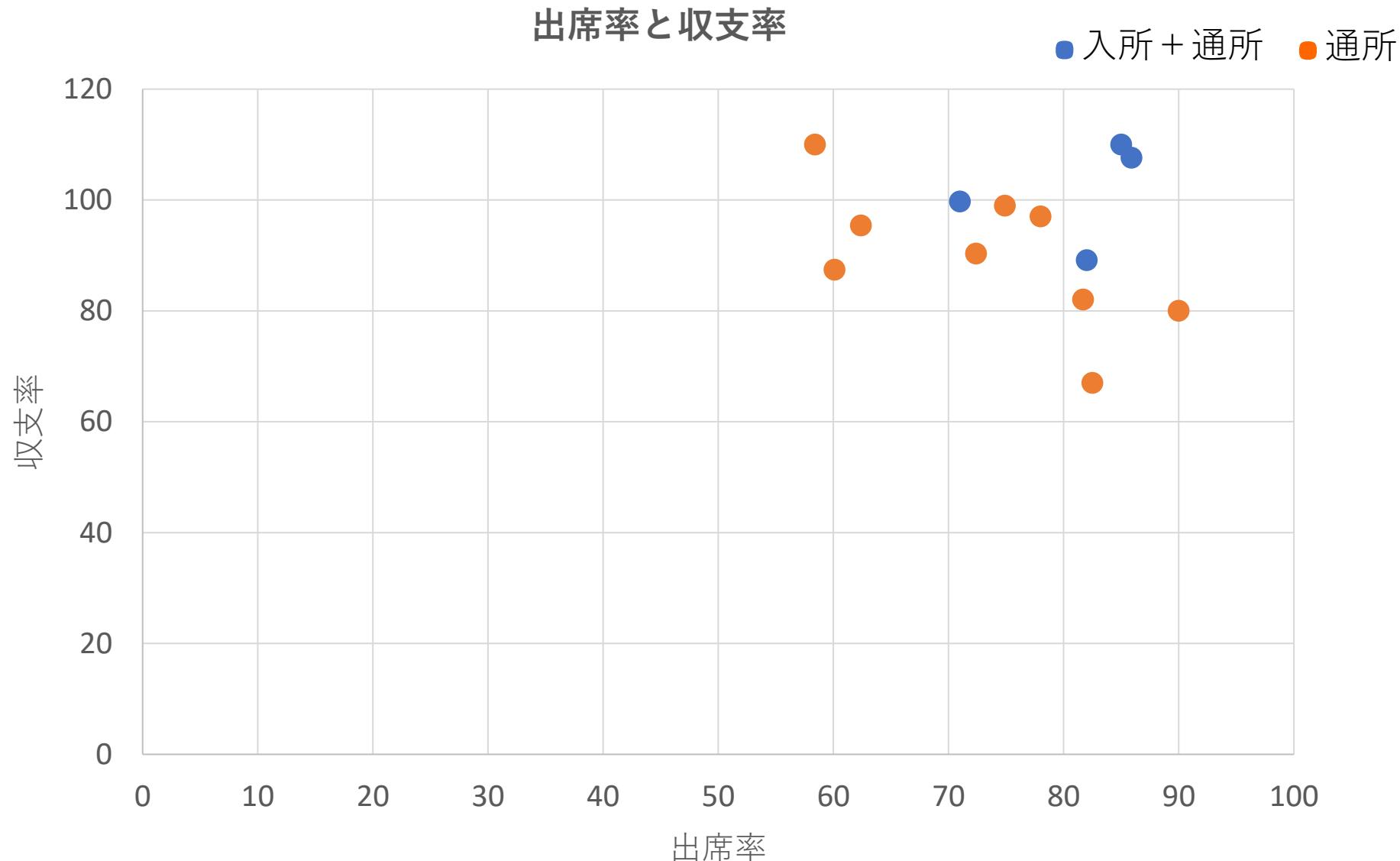
施設種別



支援区分の割合



通所施設の出席率と収支状況



報酬制度と加算の実態

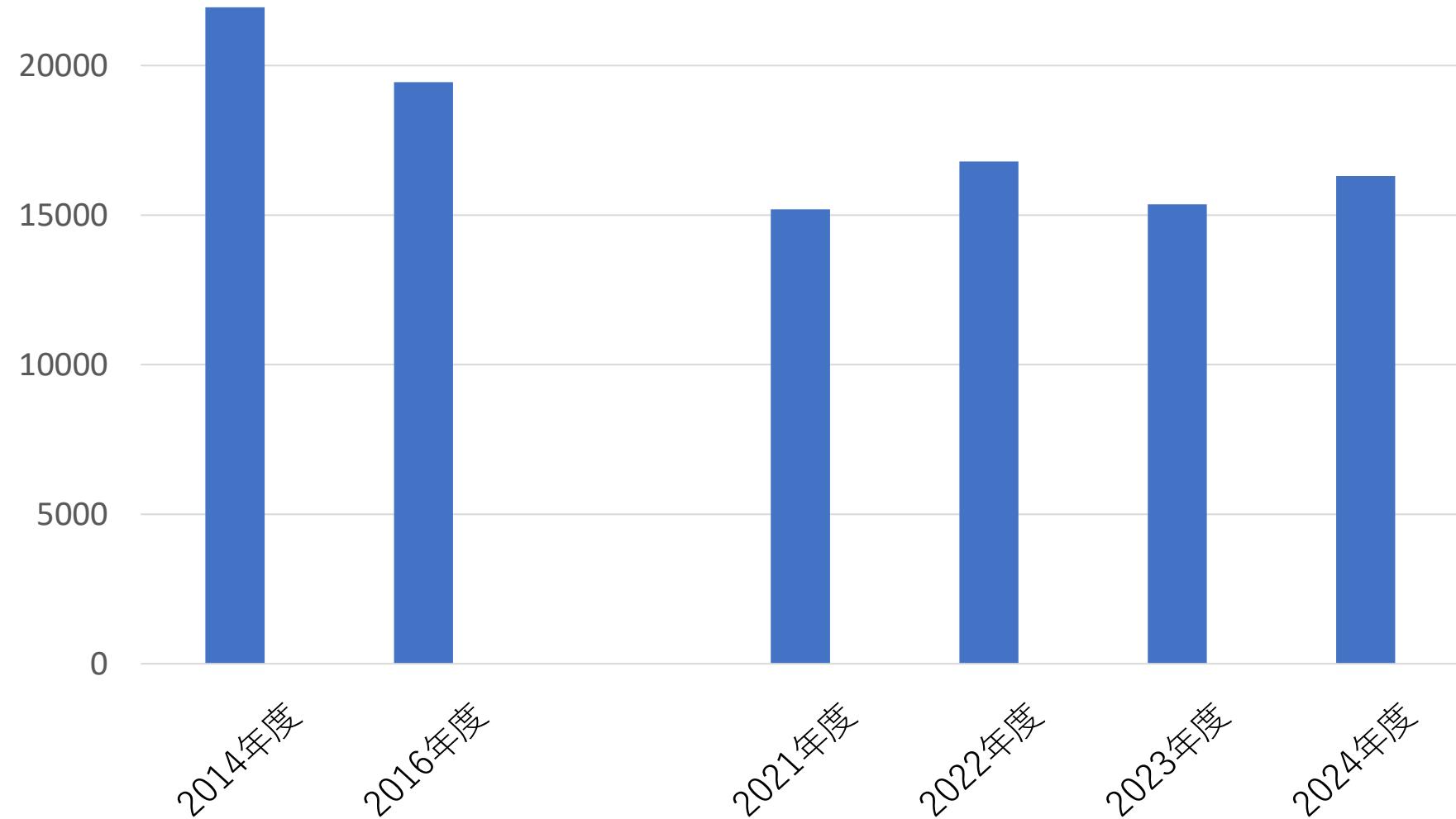
課題	内容
医療的ケアの負担	看護師不足により加算が算定できないケースあり。医療度の高い利用者対応が困難。
送迎支援の限界	看護師付き添いが必要な送迎に対する加算が不十分。
入浴サービスの停止	入浴支援加算を算定できない状況が一部にあり、サービス提供に支障。
制度設計の限界	基本報酬の減額や加算の複雑さにより、実質的な収入増が限定的。
定員と収支のバランス	定員削減による収支改善は一時的で、長期的な運営安定には不安が残る。

短期入所の運営実態

- 利用までの流れ・待機期間（利用まで2～3ヶ月以上）
「事前診察 → 体験利用 → 調整会議 → 本利用(日中・宿泊)」
- 呼吸器利用者の受け入れ困難
- 長期利用・土日利用・緊急時対応への要望
- 活動の充実や入浴回数の増加希望

短期入所の受け入れ実績

短期入所 受け入れ日数（加盟施設全体合計）



地域との関わりと制度的制約

カテゴリ	内容例
ボランティア受け入れ	ピアノ演奏、読み聞かせ、ドッグセラピー、保育実習生の参加、高校生ボランティア、音楽会など
地域イベント参加・開催	夏祭り、バザー、節分祭、地域の祭りへの出店、オープンデー、防災訓練など
地域交流・外出活動	近隣店舗への買い物、散歩、喫茶イベント（村の珈琲）、地域施設との交流、クリーン隊活動
製品販売・展示	自主製品展示会、レジン作品納品、作業販売、製作物の販売
情報発信・広報	インスタ・ホームページで日々の様子を配信、地域ケーブルテレビとの協力
施設間・法人間交流	同法人・他法人の生活介護事業所との交流、自立支援協議会でのイベント連携

移行支援の取り組み

- ・支援会議・移行計画の実施状況
- ・グループホーム等への移行事例

【課題】

- ・コーディネーターの配置など、移行支援体制の整備が不十分
- ・社会資源（GH・生活介護）の受け皿不足
- ・卒業後の暮らし全体を見据えた支援が必要

地域移行支援の取り組み事例

- ・療養介護施設からグループホームへの移行事例の紹介

療養介護施設から

グループホームに移行した事例 ①

療養介護施設から

グループホームに移行した事例 ②

まとめ

- ・共通する課題

人材不足

制度の不整合

地域移行の受け皿不足

利用者ニーズに対する対応困難

3. 各行政機関への質問事項に対するご回答

- ・神奈川県
- ・横浜市
- ・相模原市
- ・横須賀市
- ・川崎市

ご参加いただき

ありがとうございました